

栄養ふくい



The Nutrition and Dietetics of Fukui

臨時号

令和8年6月18日発行

公益社団法人 福井県栄養士会

TEL・FAX / 0776 (27) 5999

E-Mail / fukuei@nifty.com

ご挨拶

公益社団法人 福井県栄養士会

会長 阿部 喜代子

福井県栄養士会の会員の皆様、賛助会員の皆様、そして日頃より本会の活動にご理解とご協力をいただいている関係機関の皆様に、心より御礼申し上げます。このたび、令和8年度福井県栄養士会定時総会を5月16日に開催いたしました。ご参加、ご協力いただきました皆様には、改めて感謝申し上げます。

現在、社会情勢や栄養・食環境を取り巻く環境は大きく変化しています。診療報酬改定をはじめ、医療・福祉・教育・地域・行政など様々な分野で制度や役割の見直しが進み、管理栄養士・栄養士に求められる専門性もますます高度化しています。現場で日々奮闘されている会員の皆様も、その変化を強く感じておられることと思います。

一方で、日々の業務に追われ、学びたいけれど時間がない、自信が持てない、勉強しなければと思いつつも余裕がない、と感じている方も少なくないのではないのでしょうか。日々の業務だけで精一杯で疲れている、休日くらいはゆっくり休みたい。それはごく自然なことです。私自身も専門職として学び続ける事の厳しさを実感しています。

今は、AI などから多くの情報を得られる時代だからこそ、人間の管理栄養士・栄養士としての価値が問われています。生活背景や地域性、その人の思いに寄り添いながら支援を考えられることは、私たち専門職ならではの力です。そのためには、「正しい知識を学び続けること」と、「それを地域や現場の実情にあわせた実践につなげる力」が欠かせません。ただ、その努力を一人で続けることは容易ではありません。だからこそ、悩みを共有し、学び合い、分野を超えて相談できる仲間とのつながりが大切だと考えています。栄養士会は、「学びとつながりの場」であり続けたいと思っています。

しかし、正直に申しますと、本会を取り巻く環境は容易なものではありません。これまで以上に、公益社団法人として透明性と信頼性の高い運営が求められるため、安定した運営基盤が欠かせませんが、運営経費の増加や物価高騰など、法人運営を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。未入会者や若い世代の退会、研修や地域活動への参加意識の変化など、価値観そのものも大きく変化しています。栄養士会のあり方も、これまでと同じでは通用しない時代になり、私たち理事も、会の存在意義、より良い組織の姿を模索する日々です。会員の皆様とともに「一緒に学ぼう」と声を掛け合える仲間の存在こそが、未来の栄養士、未来の栄養士会を支える大きな力になると考えます。

私たちは、「若手を支えたい」「孤立させたくない」「現場をより良くしたい」「地域を支えたい」という思いを共有しています。また、「学びから遠ざかることへの危機感」や「つながりが薄れていくことへの不安」も感じています。そのような思いから、5月16日の総会に先立ち、新入会員と若手会員同士の交流会を企画いたしました。「専門職として大切なものを守りたい」という思いは、長く専門職として歩み続ける上で大きな支えになると信じています。

今年度は「会員参加型企画研修チーム」を立ち上げました。まだ明確な正解が見えていないわけはありませんが、だからこそ皆様とともに、現場に役立つ学びや活動のあり方を考えていきたいと思っています。

また、本会は福井県と災害時の栄養・食支援に関する協定を締結いたしました。災害が頻発する時代だからこそ、平時から顔の見える関係を築き、地域を支える体制づくりにも取り組んでまいります。これからも会員の皆様とともに学び合い、支え合いながら、地域社会に貢献できる栄養士会を目指してまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事改選のお知らせ

令和8年度・令和9年度 公益社団法人 福井県栄養士会 組織図

名誉会長 清水 瑠美子	理 事 会				総 会 会 員
	会 長	阿部 喜代子	他 理 事	17名	
	副 会 長	小寺 由美	監 事	内田 幸雄	
	常務理事	伊藤 まみ	監 事	清水 健史	
					事務局
各 理 事 役 割 分 担 表 (○ は 部 長)					
総 務 部	○ 松島 和代、伊山 実希、久守 勘司 (兼)、早瀬美香 (兼)				
学 術 研 究 事 業 部	○ 山田 友香、長岡 純子、林 千賀、川中 尚子 (兼)				
情報コミュニケーション事業部	○ 早瀬 美香、村田 佳織、原嶋 典子 (兼)				
栄養ケア・ステーション事業部	○ 野路 直美、阪下 光代、橋本 亜優美				
地 域 連 携 ・ 職 域 部	○ 久守 勘司、石川 早紀、川中 尚子、原嶋 典子 長岡 純子 (兼)、野路 直美 (兼)、村田 佳織 (兼)				
災 害 支 援 事 業 部	○ 大久保 祐子、久保 沙織、宮内 梨沙、松島 和代 (兼)				

会 員 参 加 型 企 画 研 修 チ ー ム 27 名

賛助会員名簿

～賛助会員企業の会社名と業務内容のご案内～

令和8年6月15日現在 (順不同)

会社名	業務内容
株式会社 明治	流動食・経口栄養食品の販売
大塚製薬株式会社 京滋北陸支店 福井出張所	商品：ポカリスエット、オロナミンC、カロリーメイト、ソイジョイ、ボディメンテ等 業務：営業、啓発活動（説明会・情報提供）
株式会社 アコス	業務用食品（冷凍・常温・チルド品）
株式会社 ヤクルト北陸 福井本社	「ヤクルト」をはじめとする乳製品、食品、化粧品
株式会社 サン食品	業務用給食用食材、病態別食品、非常食、アレルギー対応商品
味の素株式会社 名古屋支社	うま味調味料「味の素®」、「ほんだし®」、「ピュアセレクト®マヨネーズ」、 「アミノバイタル®」等の調味料、栄養・加工食品等の製造販売
株式会社フーディー	鮮魚・冷凍食品・加工食品
株式会社 中西製作所 福井営業所	業務用厨房機器製造販売
株式会社 いわさき 金沢営業所	フードモデル
長谷川化学工業株式会社	まな板、スパテラ等の衛生調理用品の製造・卸
伊那食品工業株式会社 名古屋支店	寒天・ゲル化剤製剤の製造、販売
日清オイリオグループ 株式会社 東海北陸支店	油脂事業、加工食品・素材事業、ファインケミカル事業等
イフスコヘルスケア株式会社 福井事務所	給食業務請負
株式会社 Focal Trust	労働者派遣事業
尾家産業株式会社	食品卸
株式会社石川コンピュータ・センター	栄養管理システム「Lifl 栄養Hi」 システム販売及び開発、サポート
塩田食品株式会社	給食用食材
株式会社 ナリコマエンタープライズ	病院・介護施設向けクックチル商品の製造・販売
光陽青果株式会社	青果物
株式会社アストリション	ジュニアプロテイン・スクスクダイズ（きな粉）、栄養セミナー・記事監修
株式会社 キッチンプラント	業務用厨房機器全般、業務用洗剤、小型昇降機・エレベーター取付・保守点検

会費納入 忘れていませんか？

3月にコンビニ支払い請求書（圧着ハガキ）を送付いたしましたが、
会費納入はお済みでしょうか？

「期限が切れてしまった」「ハガキを紛失してしまった」場合でも、
次の口座にお振込みいただければ大丈夫です。

是非、一緒に学び、活動しましょう！

	継続会員
福井県栄養士会会費	8,000円
日本栄養士会会費	6,500円
支払い合計（振込）金額	14,500円

■ゆうちょ銀行から送金の場合
口座記号：00760
口座番号：29715
加入者名：公益社団法人 福井県栄養士会

■ゆうちょ銀行以外から振り込む場合
金融機関：ゆうちょ銀行（コード：9900）
支店名：〇七九（ゼロナナキュウ）
預金種目：当座
口座番号：0029715
受取人名：シャ）フクイケンエイヨウシカイ